

平成 17 年 7 月期 第 1 四半期業績の概要（連結）

平成 16 年 11 月 26 日

会 社 名 株式会社イチヤ
(URL <http://www.ichiya.biz>)

(コード番号：9968 登録銘柄)

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長
氏 名 吉 岡 公 和

問 い 合 わ せ 先 責任者役職名 取締役財務部長
氏 名 曾我部 達雄

(TEL：(088) 823-2638)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 ： 無

2. 平成 17 年 7 月期第 1 四半期の概況（平成 16 年 8 月 1 日～平成 16 年 10 月 31 日）

(1) 売上高 (金額単位：百万円未満切り捨て)

	売 上 高
	百万円 %
17 年 7 月期第 1 四半期	158 (△8.7)
16 年 7 月期第 1 四半期	173 (—)
(参考) 16 年 7 月期	743 (△13.2)

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. パーセント表示は、前年同四半期増減率を表示しております。

3. 業績数字につきましては、監査法人による監査を受けておりません。

[売上高に関する補足説明]

当該四半期における売上高につきましては、衣料事業は前連結会計年度に比べ、店舗数が 1 店舗減少したことが影響し苦戦が続いております。また、飲食事業は昨年からの食肉価格の高騰に加え、当連結会計年度は例年になく多く発生した台風のために、臨時休業や営業時間短縮等を余儀なくされ来店客数が減少、これを補填すべく努力しましたが、完全補填するまでには至りませんでした。なお、不動産事業につきましては、ほぼ当初計画通り推移しております。

事業部別売上高は次のとおりであります

事業部	17 年 7 月期第 1 四半期		(参考) 16 年 7 月期	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
衣料事業	49	31.0	275	37.1
飲食事業	94	59.5	390	52.6
不動産事業	15	9.5	76	10.3
その他事業	—	—	0	0.0
合計	158	100.0	743	100.0

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

平成 16 年 8 月 1 日から平成 16 年 10 月 31 日までの間に、次に掲げる事象の発生及び事柄について決議しております。

① 上海華源股份有限公司との業務提携及び関連会社設立決議（平成 16 年 8 月 2 日）

当社は紳士服事業の強化と新規展開を図る目的で、中華人民共和国の上海華源股份有限公司と業務提携を行い、関連会社を設立することを決議いたしました。なお、関連会社は当初平成 16 年 9 月の設立を目指しておりましたが、上海華源股份有限公司の社内手続き及び中華人民共和国の手続きに時間を要しており、現在、年内の設立を目指して努力しております。

② 株式会社アド研との業務・資本提携（平成 16 年 8 月 2 日）

当社のインターネットサービス事業の今後の展開のため、(株)アド研が知的財産権を保有（一部特許出願中）しているポイント交換ビジネスを、両社が共同で行うことを目的に業務提携をするとともに、関係を強固なものにするため(株)アド研の株式を一部当社が所有することといたしました。

③第2回新株予約権の権利行使状況

当該四半期（平成16年8月1日から平成16年10月31日まで）の間に権利行使された新株予約権は12,100個、総額302,500千円が権利行使されております。なお、これにより発行済株式総数が12,100千株、資本金が157,300千円、資本準備金が147,620千円増加しております。

3. 平成17年7月期の連結業績予想（平成16年8月1日～平成17年7月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	370	△250	△360	—
通期	1,000	△410	△580	△5 54

[業績予想に関する定性的情報等]

当連結会計年度の業績予想につきましては、国内景気が本格回復するまでには至っておらず、未だ予断を許さない状況であります。当社におきましては第1四半期の業績は概ね計画どおり推移しており、決算短信公表時の次期業績予想に変更はありません。

※ 上記業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づき算定しているため、実際の業績は今後の経済状況等の変化により大きく異なる結果となる可能性があります。